

政府の主要政策について

令和4年10月31日

内閣官房国土強韌化推進室



1. 政府の主要政策の取組概要と具体の取組内容

(1) 新しい資本主義 P2

(2) デジタル田園都市国家構想 P4

(3) 新たな国土形成計画 P6

2. 今後の方向性(案) P8

1. 政府の主要政策の取組概要と具体的取組内容

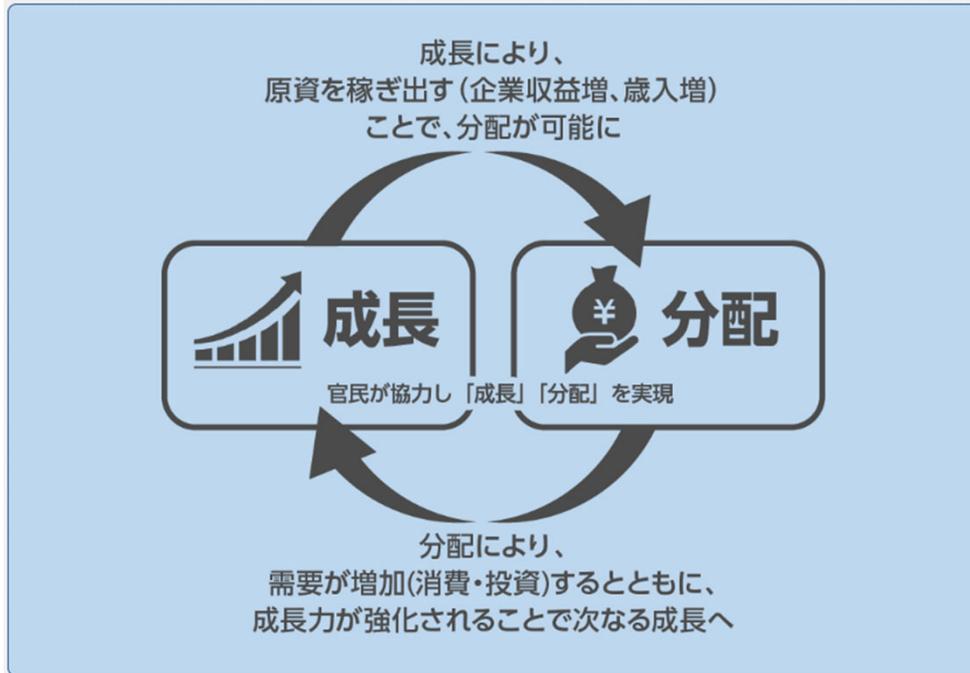
(1) 新しい資本主義

- 「新しい資本主義」は、「成長と分配の好循環」をコンセプトとして、3つの基本的思想のもと、以下に示す様々な政策を推進することとしている。

基本的思想

- ① 「市場も国家も」、「官も民も」によって課題を解決する
- ② 課題解決を通じて新たな市場を創る、すなわち社会的課題解決と経済成長の二兎を実現する
- ③ 国民の暮らしを改善し、課題解決を通じて一人ひとりの国民の持続的な幸福を実現する

成長と分配の好循環のイメージ



※右記の施策を推進することにより「成長と分配」を実現

政策を知る

①成長戦略

- (1) 科学技術・イノベーション
- (2) 「デジタル田園都市国家構想」などによる地方活性化
- (3) カーボンニュートラルの実現
- (4) 経済安全保障

②分配戦略

- (1) 所得の向上につながる「賃上げ」
- (2) 「人への投資」の抜本強化
- (3) 未来を担う次世代の「中間層の維持」

③全ての人が生きがいを感じられる社会の実現

- (1) 男女共同参画・女性の活躍
- (2) 孤独・孤立対策
- (3) 少子化対策・こども政策
- (4) 就職氷河期世代支援
- (5) 消費者保護

1. 政府の主要政策の取組概要と具体的取組内容

(1) 新しい資本主義

- 新しい資本主義における主な取組内容は、以下のとおり。

政策	施策	施策内容
「デジタル田園都市国家構想」などによる地方活性化※	• デジタル田園都市国家構想交付金	• 意欲ある地域による自主的な取組を応援するため、デジタルを活用した地域の課題解決等に向けて、他地域の優良モデル等を活用して迅速な横展開等を図る事業や、地方への新たな人の流れを創出するためのサテライトオフィスの施設整備等に取り組む地方公共団体を支援する。
	• デジタルインフラの整備	• 2022年3月に、光ファイバ、5G、データセンター/海底ケーブル等の整備計画として策定された「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」を実行する。
	• 各分野のデジタル実装	• 世界最先端のデジタル基盤の上で、自動配送、自動運転、遠隔医療、教育、テレワーク、スマート農業などのサービスを実装する。
男女共同参画・女性の活躍	• 男女共同参画・女性活躍	• 全ての女性が輝く令和の社会の実現に向け、女性の経済的自立、女性に対するあらゆる暴力の根絶、あらゆる分野における女性の参画拡大など、様々な取組を進める。
	• 女性デジタル人材育成プラン	• コロナ下で厳しい状況にある女性の就業獲得や所得向上に向けて、就労に直結するデジタルスキルを身に付けた人材育成を加速化するため、2022年4月、男女共同参画会議において決定された「女性デジタル人材育成プラン」に基づき、今後3年間集中的に、関係府省が連携して女性デジタル人材の育成に取り組む。

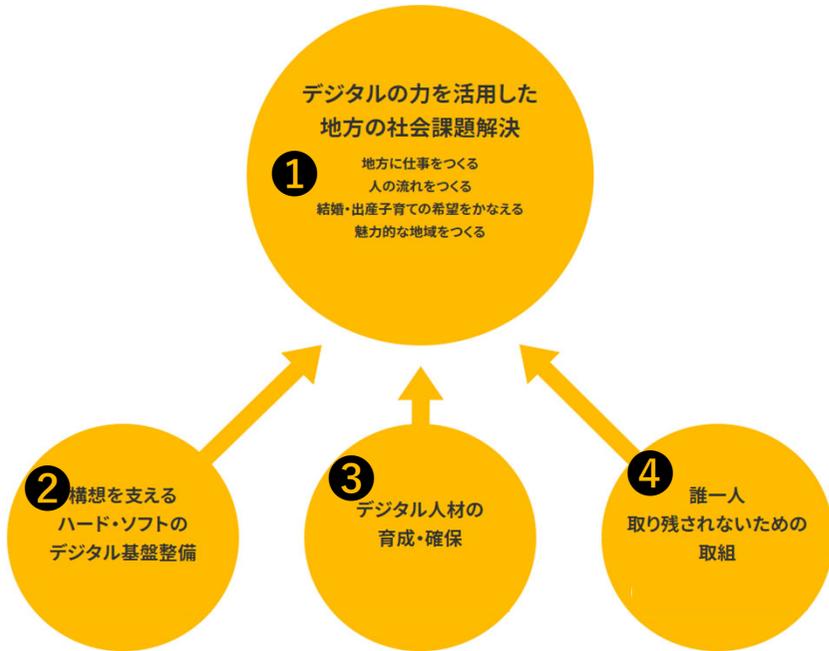
※詳細は、後述のデジタル田園都市国家構想の記載（P4～5）を参照

1. 政府の主要政策の取組概要と具体的取組内容

(2) デジタル田園都市国家構想

■ デジタル田園都市国家構想では、「デジタルの力を活用した地方の社会課題解決」を目的に、以下の①～④について、様々な施策が検討されている。

デジタル田園都市国家構想の全体像



デジタル田園都市国家構想の方向性と施策一覧

構想の方向性	施策一覧
① デジタルの力を活用した地方の社会課題解決	<p>地方に仕事を作る スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出</p> <p>人の流れを作る 「転職なき移住」の推進など地方への人材の還流、関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性に選ばれる地域づくり</p> <p>結婚・出産・子育ての希望をかなえる デジタル技術を活用した子育て支援等の推進、結婚・出産・子育てへの支援、仕事と子育て・介護が両立できる環境整備</p> <p>魅力的な地域をつくる 防災・減災、国土強靱化等による安心・安全な地域づくり、公共交通・物流・インフラ分野のDXによる地域活性化、まちづくりDX、地域コミュニティ機能の維持・強化、地域資源を活かした個性あふれる地域づくり、質の高い教育、医療サービスの提供</p>
② 構想を支えるハード・ソフトのデジタル基盤整備	デジタルインフラの整備、データ連携基盤の構築、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化
③ デジタル人材の育成・確保	デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進
④ 誰一人取り残されないための取組	デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立、「誰一人取り残されない」社会の実現に資する活動の周知・横展開

出典) 内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局HPを参考に作成

1. 政府の主要政策の取組概要と具体の取組内容

(2) デジタル田園都市国家構想

■ デジタル田園都市国家構想における主な取組内容は、以下のとおり。

施策	施策内容
防災・減災、国土強靱化等による安心・安全な地域づくり	<ul style="list-style-type: none">デジタルの活用による防災・減災対策を推進。
デジタルインフラの整備	<ul style="list-style-type: none">総務省「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」に基づき、光ファイバ、5G等の通信インフラの整備を地方ニーズに即してスピード感をもって推進。
データ連携基盤の構築	<ul style="list-style-type: none">国・地方間、地方・準公共・企業間などのサービス利活用を促進するため、データ連携基盤の構築、産業活動に関わるソフトインフラの構築を進める。
ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備	<ul style="list-style-type: none">ICTを活用し、持続可能性と利便性の高い地域公共交通ネットワークの再構築を図る。また、三大都市圏間等のアクセス利便性向上に資する高速かつ安定的な交通インフラとして、最先端のデジタル技術を活用したリニア中央新幹線の早期整備を促進。
エネルギーインフラのデジタル化	<ul style="list-style-type: none">再生可能エネルギーの最大限導入、電力の安定供給等を進めていくため、送配電インフラの増強やデジタル化による運用の高度化を推進。

1. 政府の主要政策の取組概要と具体的取組内容

(3) 新たな国土形成計画

- 新たな国土形成計画の策定に向けた議論では、国土が直面するリスクと構造的な変化を踏まえ、目指す国土の姿や国土の刷新に向けた重点テーマ等について検討がなされることとなっている。

計画期間	2050年さらにその先の長期を見据えつつ、今後概ね10年間(2023~2032年)	
我が国国土が直面するリスクと構造的な変化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の持続性、安全・安心を脅かすリスクの高まり ○ コロナ禍を経た暮らし方・働き方の変化 ○ 世界の中での日本の立ち位置の変化 	<p>〈ポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ※直面する様々なリスクに関する危機感や社会経済の構造的な変化から見える新たな可能性について整理 ※人口減少の加速化など、国土の刷新が求められる時代の転換点にあるとの認識を強調 	
目指す国土の姿 <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルとリアルの融合による活力ある国土づくり ○ 巨大災害、気候危機、緊迫化する国際情勢に対応する安全・安心な国土づくり ○ 世界に誇る多彩な自然と文化を育むグリーンな国土づくり 	<p>〈ポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ※次世代に向けた希望の持てる計画の理念、ビジョンの提示(多様性、豊かさの捉え方等) ※分野横断的・統合的なビジョンの提示(デジタル、グリーン、暮らし方・働き方等) ※国土構造のあり方に関わる東京一極集中の是正やスーパー・メガリージョンの進化等についての位置づけを整理 	
国土の刷新に向けた重点テーマ(仮) <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルとリアルが融合した地域生活圏の形成 (重層的な官民パートナーシップ、関係人口や女性活躍等の地域人材の確保・育成等) ○ 持続可能な産業への構造転換 (脱炭素×災害リスク対応型産業への円滑な移行、地域産業の稼ぐ力の向上等) ○ グリーン国土の創造 (地域の脱炭素化、自然資本の活用拡大等) ○ 人口減少下の国土利用・管理 (地域管理構想の全国展開、国土管理DX等) 	<p>〈ポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ※実効性ある計画とするための推進方策・体制の具体化 ※横断的なテーマの位置づけを整理(地域人材のあり方、人々の活動を支える国土基盤のあり方等) 	

1. 政府の主要政策の取組概要と具体の取組内容

(3) 新たな国土形成計画

- 新たな国土形成計画に向けた議論では、巨大災害リスク等に対応した安全・安心な国土づくりが掲げられ、主要な重点テーマにおける主な取組内容は、以下のとおり。

主要なテーマ

施策内容

巨大災害から国民の命と暮らしを守る防災・減災、国土強靱化

- 切迫する巨大地震、激甚化・頻発化する水災害等に対する事前防災・事前復興の観点からの地域づくり
- 災害リスクエリアにおける開発規制とより安全な地域への居住誘導
- 予防保全型インフラメンテナンスへの転換

デジタルとリアルが融合した地域生活圏の形成

- 地域の関係者がデジタルを活用して自らデザインする新たな生活圏として、「地域生活圏」の形成を推進する。

持続可能な産業への構造転換

- 脱炭素×災害リスク型産業への円滑な移行を進める。

人口減少下の国土利用・管理

- 人口減少に伴う国土の管理水準の更なる低下等が懸念される中、地域課題に対応した適正な国土の利用・管理の確保に向けて取り組む。

2. 今後の方向性（案）

- 現在、政府として、(1)新しい資本主義、(2)デジタル田園都市国家構想、(3)新たな国土形成計画といった主要政策の推進・検討が進められており、その中で様々の具体的な取組が進められているところ。
- 現在、政府として進めているこれらの主要政策のうち、国土強靱化に密接に関連する部分については、国土強靱化の観点からも施策を推進する。